

琉球大学海底遺跡調査

琉球大学海底遺跡調査団、今年平成 15 年最後の調査で、衛星航法により海底遺跡の主たる位置等を、「株式会社トプコン販売、福岡・沖縄営業所所長、渡口 弘志氏」、「セナー株式会社福岡営業所所長、佐伯 政司氏」、「正照有限会社主任、宮城 功氏」、「有限会社拓取締役、島袋 裕二氏」、の協力のもと測定いたしました。結果は下記の通りです。



装置設置中



調査・測定中

① 螺旋階段	24° 25′ 902N	123° 00′ 731E
② メインテラス中央部	24° 25′ 899N	123° 00′ 736E
③ アッパーテラスコーナー下	24° 25′ 899N	123° 00′ 741E
④ アッパーテラス（くさび跡部分）	24° 25′ 907N	123° 00′ 739E
⑤ アッパーテラス南側かけ上がり部分テラス	24° 25′ 902N	123° 00′ 745E
⑥ アッパーテラス排水溝前テラス	24° 25′ 906N	123° 00′ 746E
⑦ 排水溝	24° 25′ 913N	123° 00′ 758E
⑧ 三角プール	24° 25′ 916N	123° 00′ 757E
⑨ 木村ガメのモニュメント	24° 25′ 920N	123° 00′ 784E
⑩ 城壁	24° 25′ 909N	123° 00′ 772E
⑪ トーテムポール	24° 25′ 900N	123° 00′ 764E
⑫ ループ道路	24° 25′ 901N	123° 00′ 751E
⑬ 二枚岩	24° 25′ 912N	123° 00′ 712E
⑭ 城門	24° 25′ 923N	123° 00′ 706E
⑮ メインテラス階段	24° 25′ 902N	123° 00′ 736E

